



©2005 石塚真一小学館

第 309 号 (令和5年(2023 年)8月 14 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)

～クイズで知ろう！この夏登りたい「長野県内の日本百名山」を安全に踏破するヒント～

過去 3 年間(令和 2～4 年)でとくに遭難者が多かった日本百名山(槍ヶ岳・穂高連峰・白馬岳・常念岳・赤岳)での遭難事例からわかる注意点を、クイズ形式で紹介。

<https://yamahack.com/5782>

救助隊長からの「7つのお願い」

夏山シーズン、信州で安全に登山を楽しんでいただくために「7つのお願い」をまとめました。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

天気・防災情報 <https://www.jma-net.go.jp/nagano/>

信州 山のゲーディング <https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html>

を確認し万全の準備で入山を！

長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

8 月 1 週は、2 件の死亡遭難を含む、23 件の遭難が発生しました。連日厳しい暑さが続いているですが、標高が高い山域でも、日中は気温が高くなります。北アルプスの一部の山小屋では、好天が続く影響で、水の補給制限やペットボトル飲料の売り切れ等があるため、山小屋に到着しても水の補給ができない場合もあります。事前に情報収集することや、普段より多めの飲料水を携行しましょう。

また、脱水や熱中症と思われる疲労による遭難が非常に多いです。入山前から体調管理を万全にし、ゆとりある山行計画を立てるとともに、行動中は意識して水分やカロリー補給をするなどしましょう。長時間の行動や暑さで集中力が低下することによる、転倒や滑落にも注意が必要です。

今年の夏山は、連日厳しい暑さが続いているため、暑さ対策や熱中症予防を万全にして、安全登山を心掛けましょう。

発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
7月31日	北アルプス 西穂高岳	男	66	死亡	滑落	2人パーティで西穂高岳から奥穂高岳に向けて縦走中、滑落

30 日、2 人パーティで上高地から入山した男性(66 歳)が、31 日、西穂高岳から奥穂高岳に向けて縦走中に滑落する山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しましたが、死亡が確認されました。

7月31日	北アルプス 燕岳	男	77	負傷	転倒	3人パーティで合戦尾根を中房温泉に向けて下山中、転倒、負傷
30日、3人パーティで燕岳に入山した男性(77歳)が、31日、合戦尾根を中房温泉に向けて下山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、安曇野警察署山岳遭難救助隊員、豊科消防署員が出動して救助しました。						
7月31日	ハケ岳連峰 赤岳	男	16	無事救出	疲労	17人パーティで山小屋に宿泊中、疲労による体調不良により、行動不能
31日、17人パーティで赤岳に入山した男性(16歳)が、宿泊中の山小屋で疲労による体調不良となる山岳遭難が発生し、諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して救助しました。						
7月31日	ハケ岳連峰 美濃戸南 沢	男	60	負傷	転倒	3人パーティで南沢を美濃戸口に向けて下山中、転倒、負傷
30日から3人パーティでハケ岳連峰赤岳に入山した男性(60歳)が、31日、南沢を美濃戸口に向けて下山中につまずいてバランスを崩し、転倒・負傷する山岳遭難が発生し、茅野警察署山岳遭難救助隊員及び諏訪広域消防特別救助隊員が出動して救助しました。						
7月31日	北アルプス 白馬鑓ヶ岳	男	50	無事救出	疲労	単独 で白馬鑓ヶ岳から猿倉に向けて下山中、疲労により、行動不能
30日、単独で白馬乗鞍岳に入山した男性(50歳)が、31日、白馬鑓ヶ岳を經由して猿倉に向けて下山中、疲労のため行動不能となる山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊員が出動して救助しました。						
7月31日	北アルプス 西穂高岳	男	15	無事救出	発病	14人パーティでテント宿泊中、発病により、行動不能
14人パーティで上高地から入山した男性(15歳)が、31日、西穂高岳周辺のテント場において、宿泊中に発病により体調不良で行動不能となる山岳遭難が発生し、1日、長野県消防防災ヘリが出動して救助しました。						
8月1日	北アルプス 北穂高岳	女	60	負傷	転倒	2人パーティで北穂高岳から涸沢に向けて下山中、転倒、負傷
30日から2人パーティで北穂高岳に入山した女性(60歳)が、1日、涸沢に向けて下山中に転倒し負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しました。						
8月1日	北アルプス 爺ヶ岳	女	73	無事救出	疲労	4人パーティで爺ヶ岳から柏原新道登山口に向けて下山中、疲労により、行動不能
30日から4人パーティで爺ヶ岳に入山した女性(73歳)が、1日、柏原新道登山口に向けて下山中に疲労のため行動不能となる山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊員が出動して救助しました。						
8月2日	中央アルプ ス空木岳	男	59	負傷	転倒	単独 で空木岳から檜尾岳に向けて登山中、バランスを崩し、転倒、負傷
31日から単独で空木岳に入山した男性(59歳)が、1日、空木岳から檜尾岳へ向け登山中、バランスを崩して転倒し、左足首を負傷する山岳遭難が発生し、2日になっても回復が見込めず自力下山できないため、県警ヘリが出動して救助しました。						

8月2日	北アルプス 槍ヶ岳	男	69	無事救出	疲労	単独で槍ヶ岳に向けて北鎌尾根を登山中、疲労と膝の故障により、行動不能
31日から単独で上高地に入山した男性(69歳)が、2日、北鎌沢を經由して北鎌尾根を槍ヶ岳に向けて登山中、疲労と右膝の痛みのため行動不能となる山岳遭難が発生し、3日、県警ヘリが出動して救助しました。						
8月2日	北アルプス 白馬岳	女	58	無事救出	疲労	5人パーティで白馬岳から猿倉に向けて下山中、疲労により、行動不能
1日から5人パーティで白馬岳に入山した女性(58歳)が、2日、猿倉に向けて下山中に疲労のため行動不能となる山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊員及び長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動して救助しました。						
8月2日	南アルプス 仙丈ヶ岳	男	65	無事救出	疲労	2人パーティで仙丈ヶ岳から北沢峠に向けて下山中、疲労により、行動不能
1日から2人パーティで南アルプス仙丈ヶ岳へ入山した男性(65歳)が、2日、北沢峠へ下山中、疲労により行動不能となる山岳遭難が発生し、3日、伊那警察署山岳高原パトロール隊員及び南アルプス北部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動して救助しました。						
8月3日	北アルプス 白馬岳	男	68	無事救出	疲労	2人パーティで猿倉から白馬岳に向けて登山中、疲労により、行動不能
3日、2人パーティで猿倉から白馬岳を登山中の男性(68歳)が、疲労のため行動不能となる山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動して救助しました。						
8月3日	北アルプス 槍ヶ岳	男	46	負傷	滑落	単独で槍ヶ岳に向けて北鎌尾根を登山中、滑落、負傷
2日、単独で上高地から入山した男性(46歳)が、槍ヶ岳に向けて北鎌尾根を登山中、3日、滑落して負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しました。						
8月4日	北アルプス 白馬岳	男	59	負傷	転倒	単独で白馬岳を登山中、岩でつまづき、転倒、負傷
3日、単独で白馬岳に登山中の男性(59歳)が、4日、岩でつまづき転倒して負傷する山岳遭難が発生し、長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動して救助しました。						
8月4日	北アルプス 燕岳	男	80	死亡	滑落	2人パーティで燕岳から大天井岳に向けて登山中、滑落
3日、2人パーティで中房登山口から入山した男性(80歳)が、4日、燕岳から大天井岳に向けて登山中に滑落する山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しましたが、死亡が確認されました。						
8月4日	北アルプス 常念岳	男	58	負傷	転倒	単独で常念乗越から一ノ沢登山口に向けて下山中、転倒、負傷
3日、単独で一ノ沢登山口から入山した男性(58歳)が、4日、常念乗越から一ノ沢登山口に向けて下山中に転倒する山岳遭難が発生し、消防ヘリが出動して救助しました。						

8月5日	北アルプス 燕岳	女	67	負傷	転倒	17人パーティで燕岳から大天井岳に向けて登山中、転倒、負傷
4日、17人パーティで中房登山口から入山した女性(67歳)が、5日、燕岳から大天井岳に向け登山中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリが出動して救助しました。						
8月5日	北アルプス 赤岩岳	女	64	無事救出	疲労	11人パーティで大天井岳から赤岩岳に向けて登山中、疲労により、行動不能
4日、11人パーティで中房温泉から入山した女性(64歳)が、5日、大天井岳から赤岩岳に向けて登山中、疲労で体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、消防ヘリが出動して救助しました。						
8月6日	北アルプス 五竜岳	男	34	負傷	落石	単独 で五竜岳から鹿島槍ヶ岳に向けて登山中、落石により、負傷
5日、単独で五竜岳に入山した男性(34歳)が、6日、鹿島槍ヶ岳方面に向けて縦走中、落石により負傷する山岳遭難が発生し、県警ヘリ及び長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動して救助しました。						
8月6日	北アルプス 白馬岳	男	64	負傷	転倒	2人パーティで大雪渓を下山中、スリップし、転倒、負傷
5日、2人パーティで白馬岳に入山した男性(64歳)が、6日、大雪渓を下山中にスリップして転倒し負傷する山岳遭難が発生し、大町警察署山岳遭難救助隊員及び長野県山岳遭難防止常駐隊員が出動して救助しました。						
8月6日	北アルプス 槍ヶ岳	女	56	無事救出	発病	5人パーティで槍ヶ岳から上高地に向けて下山中、体調不良により、行動不能
5日、5人パーティで上高地から入山した女性(56歳)が、6日、槍ヶ岳から上高地に向けて下山中に体調不良となる山岳遭難が発生し、松本警察署山岳遭難救助隊員が出動して救助しました。						
8月6日	北アルプス 燕岳	男	8	無事救出	発病	2人パーティでテント宿泊中、体調不良により、行動不能
6日から親子で北アルプス燕岳に入山した男性(8歳)が、テント宿泊中、7日下山予定であったが、体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、安曇野警察署山岳遭難救助隊員及び北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会救助隊員が出動し、救助しました。						

令和5年(2023年)中の山岳遭難発生状況(令和5年(2023年)1月1日～8月6日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和5年(2023年)	167	21	3	87	77	188	111
内)単独登山	55	8	0	24	23	55	32
令和4年(2022年)	145	18	2	68	72	160	88
前年同期比	+22	+3	+1	+19	+5	+28	+23
内)単独登山	+9	±0	-1	+11	-1	+9	+10

■山域別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～8月6日)

区分		件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	32	19.2%	8	0	15	13	36
	後立山	39	23.4%	3	2	26	13	44
	その他	17	10.2%	2	0	6	11	19
	計	88	52.7%	13	2	47	37	99
中央アルプス		10	6.0%	0	0	8	5	13
南アルプス		3	1.8%	1	0	0	3	4
八ヶ岳連峰		32	19.2%	2	0	15	19	36
その他の山岳		34	20.4%	5	1	17	13	36
計		167		21	3	87	77	188

■態様別発生状況(令和5年(2023年)1月1日～8月6日)

区分	件数	件数 比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	49	29.3%	12	0	39	0	51
転倒	34	20.4%	0	0	34	0	34
病気	13	7.8%	2	0	0	11	13
道迷い	17	10.2%	0	0	0	20	20
落石	6	3.6%	1	0	5	0	6
雪崩	3	1.8%	3	0	2	1	6
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	24	14.4%	1	0	0	29	30
不明・他	21	12.6%	2	3	7	16	28
計	167		21	3	87	77	188

■男女別・年齢別比率(令和5年(2023年)1月1日～8月6日)

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	1	5	6	40 30.5%	0	0	0	3	3	13 22.8%	9	53 28.2%
20代	0	0	6	9	15		0	0	3	2	5		20	
30代	3	2	10	4	19		1	0	0	4	5		24	
40代	3	0	6	10	19	41 31.3%	0	0	4	5	9	23 40.4%	28	64 34.0%
50代	4	0	13	5	22		3	0	7	4	14		36	
60代	2	0	16	10	28	50 38.2%	1	0	6	5	12	21 36.8%	40	71 37.8%
70以上	4	1	9	8	22		0	0	6	3	9		31	
計	16	3	61	51	131		5	0	26	26	57		188	
比率	69.7%						30.3%							

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp
までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝